

看護部インターンシップを開催しました

説明会・意見交換会

8月2日、3日に実施し、県内外の看護学生22名が参加しました。



看護部長より長野県立病院機構の概要や当院の役割について説明がありました。



教育担当師長より新人教育体制の「カンガルーシステム」についての説明がありました。

カンガルーシステム

- 新人看護師一人に対し、2～3名のメンターを配置する
- 2年目、3年目の看護師はサポーターであるが、自らも支援を受ける立場である
- 新人がいない部署や看護チームは、各自がサポーターの役割を持ち、他チームの新人の育成に当たる



2年目看護師からは、1年目の時の体験談や新人研修などについてのお話がありました。



看護学生からは、就職試験や国試対策についての質問や、職場の雰囲気などについて質問があり、活発に意見交換することが出来ました。

部署体験

6部署の体験を行うことができました。実習では味わえない体験ができ好評でした。



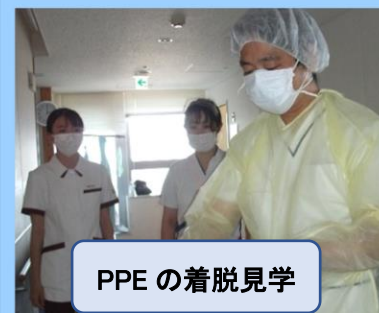
手術室見学



エアマットレス体験



新生児室見学



PPEの着脱見学